

QCPSS

プッシュクランパー ストロング

標準 在庫品

RCS

イマオ WEB 製品ムービー公開



NEW

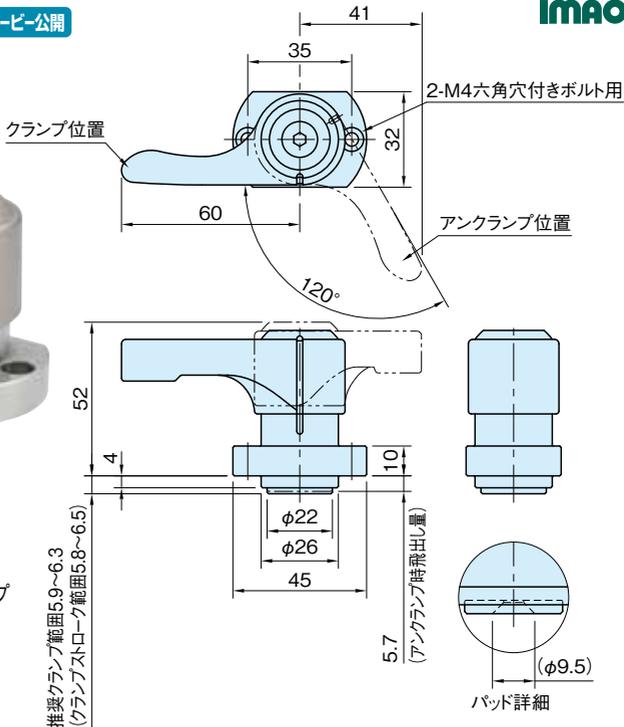


QCPSS-F
フラットタイプ



QCPSS-D
ダイヤモンドタイプ

★One Point—
高保持力タイプ



品番	本体	プッシュピン	スプリング	レバー	パッド
QCPSS2245-6-S-F	SUS303	SCM435 無電解ニッケルメッキ	SWOSC-V相当	SCS13 (SUS304相当)	SUS303
QCPSS2245-6-S-D					SUS630 電着ダイヤモンド

品番	パッドタイプ	クランプ力 (N)	質量 (g)	適用するセットカラー (P. QCPSC 参照)
QCPSS2245-6-S-F	フラット	1100	320	QCPSC2245-20
QCPSS2245-6-S-D	ダイヤモンド			QCPSC2245-25

付属品

六角穴付きボルト(SUS製) M4×0.7-10L…2個

QCPCSC

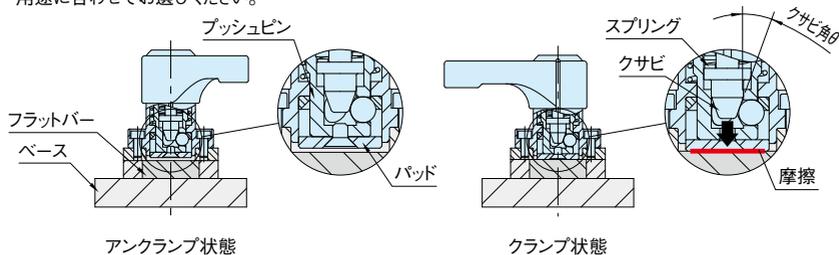
プッシュクランパー用セットカラー



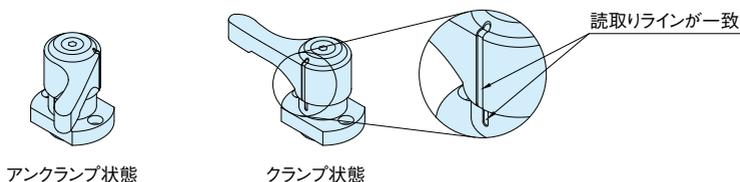
P.QCPCSC

特長

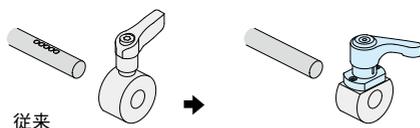
- ・レバーを操作することでクサビがボールを押し出し、パッドによりフラットバーやシャフトなど相手部品をクランプします。
- ・パッドとの摩擦により、相手部品を保持します。
- ・クサビとスプリングの組み合わせにより、常に一定の力でクランプできます。
- ・相手部品に傷が付きにくいフラットタイプと保持力が高いダイヤモンドタイプをご用意しております。用途に合わせてお選びください。



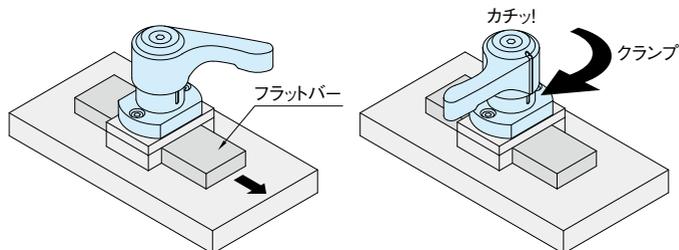
- ・読取りラインにより、クランプ・アンクランプの確認ができます。



- ・ネジ固定に比べ、シャフトに傷が付きにくくなります。



操作手順



アンクランプの状態ですライドさせます。

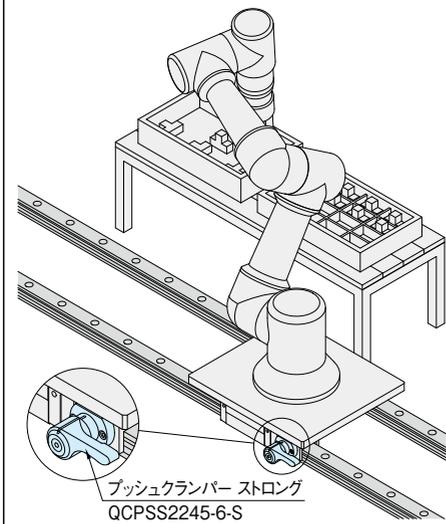
レバーを120°回転させてクランプします。



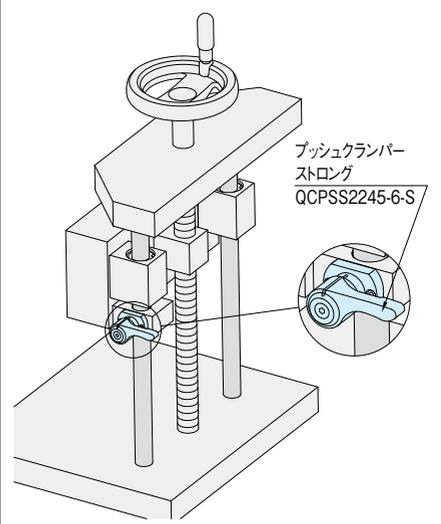
次頁へつづく

使用例・使用方法

位置調整後の固定



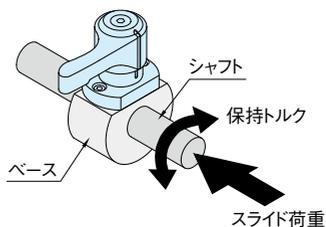
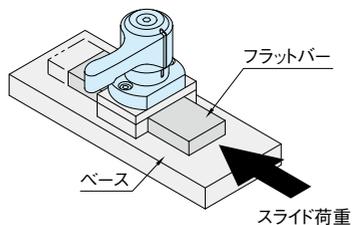
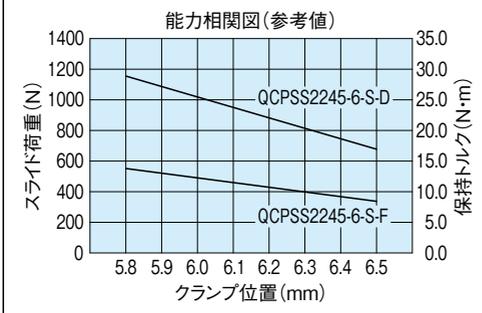
昇降ユニットの固定



技術データ

品番	スライド荷重 (N)	保持トルク (N・m)
QCPSS2245-6-S-F	450	12
QCPSS2245-6-S-D	900	23

■クランプ位置とスライド荷重および保持トルクの関係

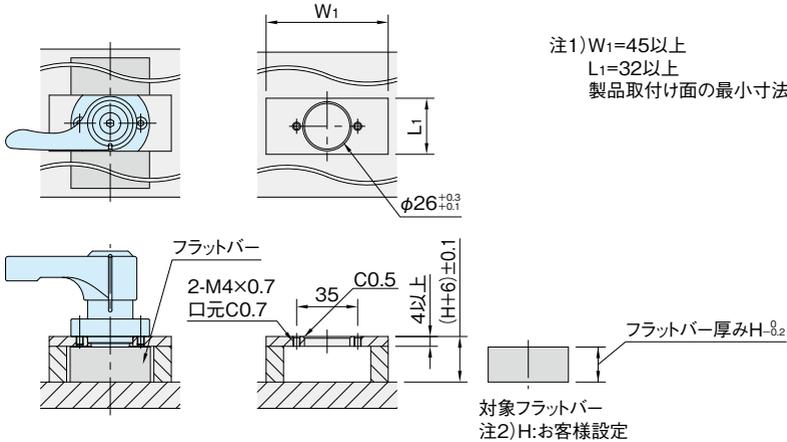


注) 上記データは以下の条件での参考値です。

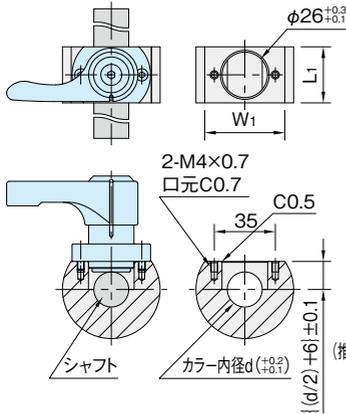
- ・相手部品(フラットバー・シャフトなど)・ベースの材質:SUS303
- ・パッドの先端・相手部品(フラットバー・シャフトなど)・ベースを十分に脱脂した状態
- ・推奨クランプ範囲内でクランプした場合
- ・保持トルクはφ25シャフトをクランプした場合

ブッシュクランパー ストロングの取付け方法

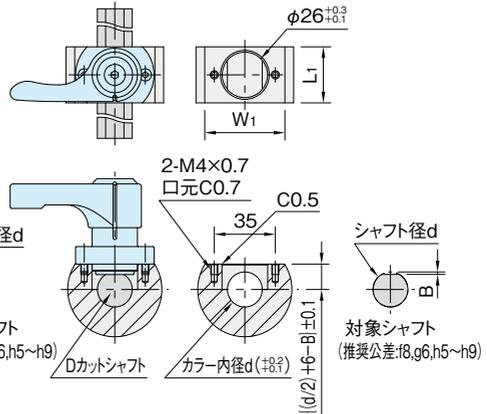
■フラットバーをクランプする場合



■シャフトをクランプする場合



■Dカットシャフトをクランプする場合



注3) d:お客様設定

注4) カラー外径の目安は以下の式で計算できます。

$$\text{カラー外径} \geq 2 \times \sqrt{\left(\frac{W_1}{2}\right)^2 + \left(\frac{d}{2} + 6\right)^2}$$

注5) d・B:お客様設定

注6) カラー外径の目安は以下の式で計算できます。

$$\text{カラー外径} \geq 2 \times \sqrt{\left(\frac{W_1}{2}\right)^2 + \left(\frac{d}{2} + 6 - B\right)^2}$$

🔪 注意事項

- ・使用するにはパッドの先端、相手部品、ベースをよく脱脂して、汚れが付着しないようにしてください。
- ・クランプ状態のまま動かさないでください。
- ・上記の「ブッシュクランパー ストロングの取付け方法」以外でご利用される場合は、推奨クランプ範囲内の取付けを行ってください。